

ぎふ技術革新センター運営協議会・エネルギー関連産業コンソーシアム 共催

## 第1回技術セミナー

# 高耐熱・熱可塑性炭素繊維複合材の量産、最新技術 ～省エネ・ハイリサイクル、持続可能な社会の実現を目指す～

ぎふ技術革新センター運営協議会とエネルギー関連産業コンソーシアムは「高耐熱・熱可塑性炭素繊維複合材の量産、最新技術 ～省エネ・ハイリサイクル、持続可能な社会の実現を目指す～」をテーマにセミナーを開催します。

熱可塑性炭素繊維複合材（CFRTP）は、軽量・高強度に加えて、成形性やリサイクル性に優れ、大量生産に適した次世代材料です。軽量化・環境負荷低減に大きく貢献するCFRTPは、航空・宇宙、自動車、船舶など幅広い分野での需要が見込まれています。

このセミナーではCFRTP事業化実現に向けて第一線で活躍される講師をお招きし、その最新技術についてご講演を賜ります。

### 記

- 1 日 時：令和8年7月22日（水） 13：15 ～ 15：45
- 2 会 場：岐阜県産業技術総合センター 多目的ホール（岐阜県関市小瀬1288）
- 3 参加費：無料（定員50名、先着順）
- 4 内 容：

・講演1「福井県における炭素繊維複合材料の開発について」

講師：福井県工業技術センター 新産業創出研究部 部長 笹山 秀樹 氏

概要：福井県では、1989年から炭素繊維複合材料（CFRP）の研究開発に取り組んでおり、主に、強化繊維束の開繊技術（福井県特許）を活用した製造技術に関する技術開発を行ってきました。その技術開発は、基礎研究から中間基材（独自の薄層シート材）、成形まで一貫したものであり、航空機エンジン部材向け材料の製造にも活かされています。

・講演2「薄層開繊技術を用いた熱可塑性炭素繊維複合材の製造プロセスについて」

講師：フクビ化学工業株式会社 事業開発本部CFRP事業推進部 CFRTP事業推進課 課長 金森 尚哲 氏

概要：軽量・高強度の特徴を持つ炭素繊維複合材は、様々な分野での利用が期待されています。しかし高いコストのため特定分野での採用に留まります。そこで弊社では熱可塑性樹脂の成形ノウハウと福井県が開発した薄層開繊技術を組み合わせ、高い生産性を有する製造プロセスを開発しました。ここでは熱可塑性炭素繊維複合材の普及を目指した製造プロセスを紹介します。

### 【申込方法】

URL または二次元バーコードから申込フォームにアクセスいただき、  
7月13日（月）まで に参加申込みください。  
お申込み後、LoGo フォームから登録確認メールが届きます。

申込 URL <https://logofom.jp/f/n354k>

お申込はこちら



【問い合わせ先】 ぎふ技術革新センター運営協議会 事務局 担当 関、窪田、安藤

E-mail : [info@tic-g.rd.pref.gifu.jp](mailto:info@tic-g.rd.pref.gifu.jp) TEL : 0575-22-0147 FAX : 0575-24-6976